



日本共産党品川区議会議員

週刊

# みやさき克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2009年8月2日 No.672

日本共産党品川区議団ホームページ <http://www.jcp-shinagawa.com/>



# 小中一貫教育も問題噴出

## 「教育改革」は住民参加で検証を



区役所には小中一貫校のパネルを掲示しているが…

品川の教育改革を取り上げた書籍が相次いで発行。「検証 教育改革」(品川区教育政策研究会編)では、選択制だけでなく小中一貫教育でも問題が多発している実態が明らかになりました。教育改革は、父母や住民が参加して検証することが必要です。

「検証 教育改革」では、品川区の教育改革責任者だった元大  
学教授が選択制について「学校の  
序列化を招く、学校に競争主  
義を導入するもの、学校―地域  
の協働関係を壊す、等々の様々  
な事態が生じた。それはある面  
で未だ続いている」と学校現場  
に大混乱をもたらしたことを認  
めています(先週号参照)。  
では、小中一貫教育はどの  
べているか―「検証」は、「小  
中を一貫させるためにはなすべ  
き検証の作業が多く、さらに一  
層、長期の実践活動を積み重ね、  
実証的な資料を収集する必要が  
ある」と評価は先送りです。  
しかし、一貫教育の実践事例  
として、施設一体型・分離型と  
も問題点を列挙しています。

問題が噴出

# 小中一貫校の建設は計画を見直すべき

「検証 教育改革」は、品川の教育改革を検証し成果と課題を社会に問うことを目的に発行されました。「教育改革」推進責任者や区教育委員会の課長など「改革」をすすめた人たちが執筆しましたが、問題が多い…。

この「検証」では「教育改革」をすすめた元教授が学校選択制の弊害を認めており、小中一貫教育についても日野学園、伊藤学園の施設一体型と分離型それぞれ問題点を指摘しています。

「実践事例」として紹介している一貫教育の問題は、施設一体型では「運動会など行事で時間がかかりすぎ、出番が少ない、裏方の仕事为上級生に偏る」など、1年生～9年生まで全学年一斉の活動での問題を指摘しています。これは、大規模校になったがための問題です。

また、小中学校別々の分離型の一貫教育では、「小中間の交流が容易でない。小学校の教師

## 「子どもたちに必要な教育とは」 学区毎の公聴会で「教育改革」の検証を

結局、「検証…」では強引に「改革」を進めた人たちが成果を語れないのです。「教育改革」とはいったい何だったのかが問われています。

子どもたちにとって、どういう教育が必要なのか―現場教師と教育の専門家、父母、PTA、

が中学校の専門的内容を教えにくい。学校の独自性を出しながら分離型一貫教育として足並みをそろえるのは矛盾」など、無理に一緒にしたために発生した問題です。これらは当初から予想されていたことです。

品川区は小中一貫校を日野学園、伊藤学園、八潮学園に続いて荏原西(平成22年度)、品川(同23年度)、荏原東(同25年度)の各地区に建設しますが、計画は見直すべきです。

地域住民など直接、間接に子どもたちの教育にかかわる方々が参加して「教育改革」を真摯に検証することが必要です。

日本共産党は、学区毎の公聴会の開催。あわせて、30人学級の実現を提案しています。

※次週は学校統廃合計画です。

## 都営住宅 8月 入居者募集

- (1) 募集住宅 ①単身者、②単身者車イス用、③シルバーピア、④事業再建者向、⑤ポイント方式
- (2) 申込期間 8月3日(月)から8月12日(水)まで
- (3) 申込書配布 区役所都市計画課、各地域センターなど
- (4) 休日相談は下記の日程(いずれも10時～16時)
  - ① 8月8日(土)荏原文化センター
  - ② 8月9日(日)きゅりあん3階

ご希望の方は忘れずにお申し込みください。



品川生活と健康を守る会の相談会の問い合わせは Tel.3773-2391へ。

無料  
弁護士  
が対応  
8月  
14日(金) Pm 6:30  
みやざき克俊事務所  
法律相談は

